

取扱説明書(機種別)

デジタル入力ユニット (DC5V プルアップ) WJF-DI1605

このたびは、デジタル入力ユニット(DC5Vプルアップ)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご希望通りの仕様であるかラベルの記載内容をお確かめください。本品は、厳重な品質管理基準に基づいて製造、検査されております。万一、輸送中の破損などで不都合がありましたら、弊社またはお買い上げの販売店までご連絡ください。

この取扱説明書では機種ごとの使用方法を説明しています。この他に下記取扱説明書と合わせてご利用ください。

- ・WJM□取扱説明書
- ・SNVTs取扱説明書(WJM□)
- ・ジョイントモジュール総合取扱説明書

ご使用にあたって

ご使用前にWJM□取扱説明書の 1 ページにある「WJM□ 使用上の注意」を必ずお読み下さい。

本器単体でのご使用は出来ません。必ずWJMシリーズに接続してご使用ください。

概 要

本器は接点信号の入力を行うジョイントモジュール専用のユニットです。

接点状態のほか、パルス、ON時間の積算(1 分単位)ができます。

仕 様

WJF-DI□□-□□□□

シリーズ	入力点数	プルアップ電圧	機能	オプション	検査成績書番	付番	内 容
WJF							ジョイントモジュール機能ユニット
	DI						デジタル入力ユニット
		16					16点入力
			05				DC5Vプルアップ
				X			なし
				N			なし
					0		なし
					1		付き
						00	標準

入力信号	パルス/無電圧接点又はトランジスタ
ON 抵抗	100Ω 以下
OFF 抵抗	100kΩ 以上
入力センス電流	約 7mA (ON 抵抗が 0Ω の時)
入力プルアップ電圧	DC5V
入力パルス ON 時間	約 25msec 以上
入力パルス OFF 時間	約 25msec 以上
パルス入力可能周波数	15Hz 以下 (WJF-STO と併用の場合 0.5Hz 以下)

※本ユニットは入力端子間、入力端子ーユニット間コネクタ間共に非絶縁です。

モジュールの設定

モジュールの通信及び各種設定は、当社の蓄積設定ツール及び米国エシロン社製のLonMaker for Windowsにより行います。モジュール単体での設定は出来ません。

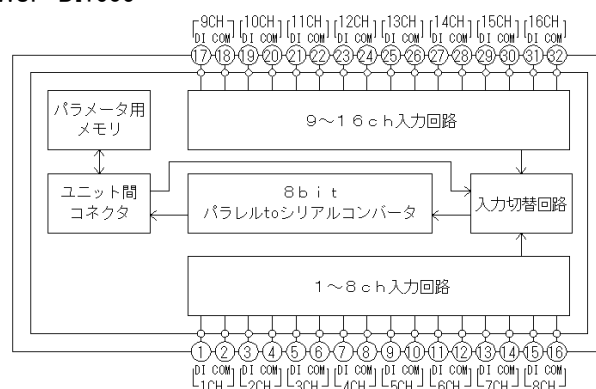
詳細は、蓄積設定ツール取扱説明書、SNVTs取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

モジュールの電源投入後、SNVTsを送信するまでにモジュールのアドレスに基づいたディレイ(スタートアップディレイ)が設けられています。このディレイ中にSNVTsを読み出すと 0 データを応答しますので積算データの差分計算を行う際はご注意ください。
(スタートアップディレイの詳細については SNVTs 取扱説明書「電源投入時のネットワーク変数の送信」をご覧ください)

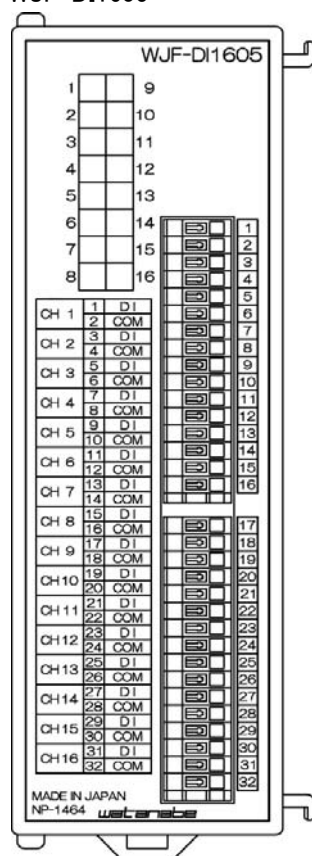
回路ブロック図

WJF-DI1605



端子配列

WJF-DI1605



No.	16点入力		
	記号	内容	
1	DI	CH1	入力 1
2	COM		
3	DI	CH2	入力 2
4	COM		
5	DI	CH3	入力 3
6	COM		
7	DI	CH4	入力 4
8	COM		
9	DI	CH5	入力 5
10	COM		
11	DI	CH6	入力 6
12	COM		
13	DI	CH7	入力 7
14	COM		
15	DI	CH8	入力 8
16	COM		
17	DI	CH9	入力 9
18	COM		
19	DI	CH10	入力 10
20	COM		
21	DI	CH11	入力 11
22	COM		
23	DI	CH12	入力 12
24	COM		
25	DI	CH13	入力 13
26	COM		
27	DI	CH14	入力 14
28	COM		
29	DI	CH15	入力 15
30	COM		
31	DI	CH16	入力 16
32	COM		

使用可能電線

単線: $\phi 0.32\text{mm}$ (AWG28) $\sim \phi 0.65\text{mm}$ (AWG22)

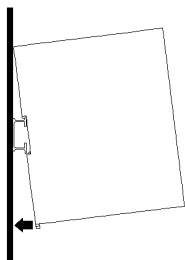
撚線: 0.08mm^2 (AWG28) $\sim 0.32\text{mm}^2$ (AWG22)

素線径: $\phi 0.125\text{mm}$ 以上

DINレールへの着脱

1. 取付け

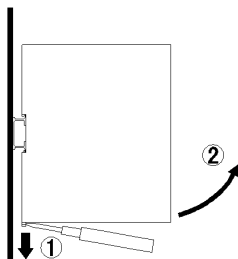
①白色のスライダが下側になるように取付けます。裏面のフックをレールにかけ、矢印の方向にカチッと音がするまで押して下さい。



2. 取りはずし

①本体の電源を切ってください。

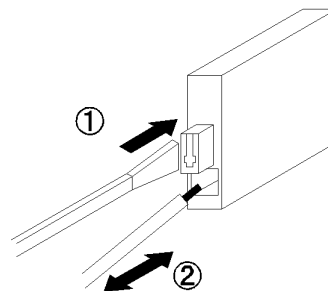
②白色のスライダの溝にドライバーを差し込んで①の矢印の方向にカチッと音がするまで下げて、本体を②の矢印の方向に引くと外れます。



配線方法

1. 信号線の挿抜方法

信号線の信号端子への挿抜は下記の図面の順番通り、端子台上部のスイッチをマイナスドライバーなどで押ししながら①、挿抜②を行ってください。



2. 信号線の端末処理

棒端子を使用されますと、隣り合う信号線と接触する恐れがありますので、信号線は被覆を剥いたままの状態又は、半田メッキをした状態で配線してください。

その他の注意事項

1. 設置

- ・使用温度が $-5\sim 55^{\circ}\text{C}$ の範囲を越えない場所に設置してください。
- ・使用周囲湿度が90%以下で、結露しない場所に設置してください。
- ・塵埃、金属粉などの多い場所に設置する場合、放熱対策を施した防塵設計の筐体に収納してください。
- ・振動、衝撃は故障の原因になります。極力避けてください。

2. 配線

- ・信号ラインは、ノイズの発生源、リレーの駆動ラインの近くに配線しないでください。

本器は電源投入と同時に使用可能ですが、すべての性能を満足するには30分間の通電が必要です。

保証

本製品の保証期間は納入後1年間です。この期間内にカタログと本取扱説明書および別刷りのジョイントモジュール総合取扱説明書に定めてある条件で使用中に故障が生じた場合、弊社またはお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。無償修理または新品交換させていただきます。また、故障修理をご依頼される場合、必ず不具合の内容を具体的にお知らせください。

なお製品を分解、改造されたり、カタログと本取扱説明書および別刷りのジョイントモジュール総合取扱説明書に定めた条件以外でご使用された場合の保証はご容赦いただきます。

外形図

WJF-DI1605

